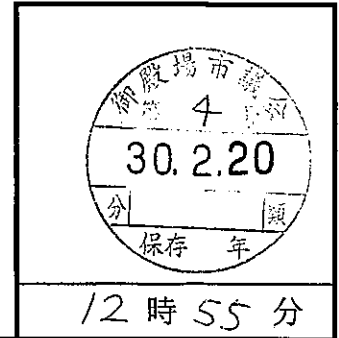


発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。
平成 30年 2月 20日



御殿場市議会議長 様

御殿場市議会議員 12番 辻川 公子

発言の種別 代表質問・一般質問一括質問一括答弁方式 一問一答方式 ※ 選択制

質問事項1 国立駿河療養所将来構想について

具体的内容 平成20年御殿場市の「国立駿河療養所将来構想検討委員会」が立ち上がった。平成29年10月現在、入所者56名の方に必要な医療、看護、介護の適切な対応と、「地域への開放と共生」という将来構想に沿い、中規模病院に匹敵する検査設備と広大な敷地の活用は、重要である。医療、福祉、防災、教育機能を持つ本施設の積極的活用を提案・推進していきたい。

質問

- 1 国立駿河療養所将来構想の現状について。
- 2 国立駿河療養所将来構想の諸課題について。
- 3 国立駿河療養所を災害時の避難所として活用することについて。
- 4 医療・福祉・防災・教育の広域的連携の可能性を検討調査することについて。

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式 一問一答方式) ※ 選択制

質問事項2

具体的内容

質問

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5